



生衛えひめ

だより

第46回愛媛県生活衛生推進大会
〈二面〉えひめ県ゆかりの元オリンピック選手が語る
2020年オリンピック・パラリンピックについて

一般社団法人 愛媛県生活衛生同業組合連合会
公益財団法人 愛媛県生活衛生営業指導センター

〔 理容・美容・クリーニング・興行・旅館・食肉・公衆浴場・中華料理
料飲・すし・商・食鳥肉・喫茶・社交飲食 〕

松山市本町7丁目2 愛媛県本町ビル2F
TEL(089)924-3305(代表) FAX(089)924-3304
発行人/大森利夫



第46回愛媛県生活衛生推進大会

生活衛生13業種がワンチームに

愛媛県生活衛生同業組合連合会(以下、生衛連合会)は、昨年11月11日、松山市内の「東京第一ホテル松山」において県内生活衛生業者約200人が参加して第46回愛媛県生活衛生推進大会を行った。

大原理延生衛連合会副会長の開会の言葉に続いて、挨拶にたった大森利夫会長は「新元号、そして御即位の礼

と国民がそろって寿ぐ年となりました。この良きスタートに国際化にむけて『ポーと生きてんじやないよ』と言われないように生活衛生13業種がワンチームとなってより高いおもてなしをめざそう」と述べた。

続いて、生衛業の発展に貢献のあった会員に対して、知事表彰や県生衛連合会長表彰があった。知事表彰は10名、会長表彰は18名が受賞。代表して

西野成昌さん(理容)、長沼翔二さん(中華料理)が表彰状を受け、その後、受賞者を代表して知事表彰を受賞した社交飲食業組合の河野有紀さんが謝辞を述べた。(表彰者は別掲)

引き続き、来賓を代表して中村時広愛媛県知事、山本順三参議院議員、野志克仁松山市長、愛媛県議会議長(代理)の祝辞があった。中村知事は「愛媛県としては、新柑橘類『紅まどん』、魚類の完全養殖、新しい米『ひめの凜』の生産者と消費者への浸透を図りたい。また日本国際マスターズの開催」等々を語った。

その後、県生衛連合会の目標である大会宣言を喫茶組合の渡邊博幸理事長が、また決議を興行組合の佐々木淳



令和2年 年頭所感

各業種が工夫をこらしてのコミュニケーションを

愛媛県生活衛生同業組合連合会 会長 大森利夫



謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は愛媛県生活衛生同業組合連合会へのご理解とご協力を賜り感謝しています。

昨年は、5月1日に「新天皇の即位」が、そして10月22日には「即位礼正殿の儀」が執り行われ、厳かな中にも晴れやかな令和新時代の幕開けとなりました。

また、本年2020年には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催され、4,000万人とも言われる方々が、全世界から日本に来

訪されると予想されています。愛媛県生活衛生同業組合連合会・愛媛県生活衛生営業指導センターでは、この2年間、来日外国人に対し、「お接待の心でもてなす愛顔(えがお)の愛媛」をスローガンとして、生活衛生業13組合が一丸となって、インバウンド対策事業を進めてきたところであります。

また県内では現在7市町が、オリンピック・パラリンピックの参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体、「ホストタウン」として登録を行っていま

す。諸外国の選手は観客・観光客がなったときには、が、工夫をこらしてれあつていくといシヨンが一番大事にえています。どう、媛の生活衛生業のPRして、それぞれ、てほしいと考えて、生活衛生業は、て、なくてはなら全・安心のサービ雇用の創出、地域にの交流や地域コミ場として、今後も活動を続けてまいります。令和新時代、り、志を高く持つに精励され、つづすことを祈念しつとします。

進大会

1人になって

理事長が読み上げた。
閉会では、連合会のさらなる発展と、それぞれの業の繁栄を願って、愛媛県生衛指導センターの大木正治理事長が、万歳三唱を、また閉会の言葉を谷泰臣生衛連合会副会長が行い式典の幕を降ろした。
当日の表彰者関係ほかは次のとおり。



愛媛県知事表彰受賞者

- 「理容」鎌田 太(今治)
- 「理容」西野 成昌(松山)
- 「理容」船岡 定(宇和島)
- 「美容業」岸本 啓三(西条)
- 「美容業」井上 なつみ(西予)

連合会長表彰受賞者

- 「理容」高橋 和志(新居浜)
- 「理容」榎部 直人(今治)
- 「理容」新山 登(松山)
- 「理容」中越 和雄(松山)
- 「理容」井上 金哉(松山)
- 「理容」津川 敬一(松山)
- 「理容」木下 昭文(松山)
- 「理容」兵頭 寛治(西予)
- 「クリーニング業」大野 浩士(松山)



令和元年度各種表彰

- 「クリーニング業」山田 耕作(大洲)
- 「料飲業」山崎 久美(松山)
- 「料飲業」上田 一之介(宇和島)
- 「すし商」仙波 賀和(松山)
- 「社交飲食業」河野 有紀(松山)
- 「クリーニング業」安部 保利(松山)
- 「公衆浴場業」白石 健吾(新居浜)
- 「旅館ホテル」黒田 恵(西条)
- 「旅館ホテル」沖野 健三(西予)
- 「中華料理」長沼 翔一(松山)
- 「中華料理」喜言場 盛孝(松山)
- 「料飲業」長野 繁之(四国中央)
- 「料飲業」富田 正治郎(松山)
- 「料飲業」伊藤 篤司(八幡浜)

厚生労働大臣表彰

- 「美容業」神岡 信子(大洲)
- 「クリーニング業」内田 登(新居浜)
- 「中華料理」長沼 一喜(松山)
- 「クリーニング業」宮本 周矩(松山)
- 「中華料理」高野 博志(松山)
- 「料飲業」濱口 智子(松山)

全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰

- 「理容」石山 緑(松前)
- 「理容」中野 純一(松山)
- 「クリーニング業」伴野 隆義(新居浜)
- 「食肉」青野 仁志(西条)

全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状

- 「旅館ホテル」新山 富左衛門(松山)
- 「中華料理」清家 幹広(宇和島)
- 「料飲業」新玉 明正(松山)



す。諸外国の選手や関係者、さらには観客・観光客が県内にお見えになったときには、生衛業それぞれが、工夫をこらして、世界の人々とふれあつていくという、コミュニケーションが一番大事になってくると考えています。どうか、この機会に、愛媛の生活衛生業の良さを積極的にPRして、それぞれの業発展に繋げてほしいと考えています。

生活衛生業は、地域の方々にとって、なくてはならないものです。安全・安心のサービスとともに、地域雇用の創出、地域における利用者との交流や地域コミュニティづくりの場として、今後も、未来につながる活動を続けてまいりたいと考えています。令和新时代最初の新年に当たり、志を高く持つて生業(なりわい)に精励され、つつがなく過ごされますことを祈念しつつ年頭のあいさつとします。

脱プラスチックについて 大森利夫

マイレジ袋を持って買い物に行くと、何となく感じるのだが、お店の方の対応に優しさを覚えるのは気のせいだろうか。

食品パッケージなどの使い捨てプラスチックやペットボトル、そしてレジ袋は使用後、ゴミとなって投棄され、処理されたり、あるいは川に流れ海で漂いマイクロプラスチックとなる。それを魚などに餌と一緒に摂食され、それがやがては人体に影響する有害な化学物質となり人間の組織に蓄積されると内分泌系や免疫系に広がりアレルギーや慢性疾患との関係が指摘されているとのこと。



それより何より、海岸に打ち寄せられたペットボトルや、レジ袋を見ると「こりゃあ大変だ」と誰もが感じているはずである。

このままにしておくと海へのプラスチックは今世紀半ばには今の10倍を超えるという。

今を生きる人間としてできることは、日常生活や業をとおしてプラスチック製品の使用を削減させることであると考えます。

子供や孫、次世代へのできる務めとして、地球温暖化防止への取り組みと共に脱プラスチックを呼びかけ、行動を起こし、地球全体の持続を意識した生態系を考えるべきである。

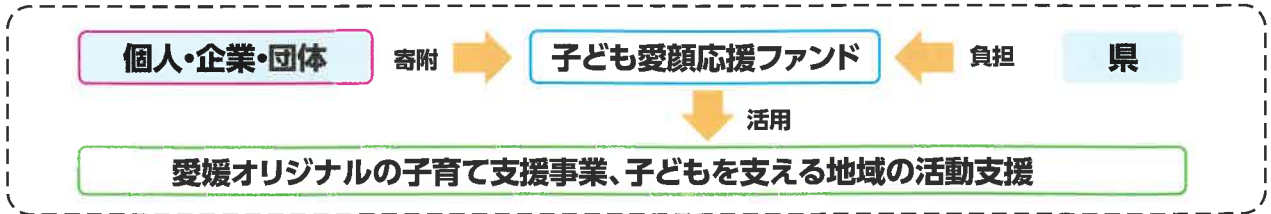
プラスチックの生産量は今も増加の一途である。「ノーモアプラスチック」私はライフワークの一つ。環境保全「脱プラスチックをめざす」ことを決めた。

愛媛県では、子どもや子育て世帯の支援のため 子どもの愛顔応援ファンド への寄附を募集しています。

●子どもの愛顔応援ファンドとは

企業や県民の皆さんの参画・協力を得て、官民共同による愛媛県独自の子育て支援策を展開するため、令和元年8月に経済団体・福祉団体等で構成する県民会議において創設することが決まりました。

ファンドに寄せられた寄附金等は、子育て世帯や西日本豪雨で被災された子どもへの支援、貧困等の問題を抱える子どもの居場所づくりや、子どもを支える地域の様々な活動を資金や物資面から応援する事業に活用します。



●寄附について

趣旨に賛同いただける場合は、下記金融機関の窓口へ備え付けの「子どもの愛顔応援ファンド」専用の振込用紙を使用して、振り込みをお願いいたします。(寄附いただいた企業・人名等を承諾を得た場合は公表させていただきます。原則、皆さんからの寄附金と同額を、県も毎年、ファンドに支出します。)

- 伊予銀行(本店・支店)
 - 愛媛銀行(本店・支店)
 - 愛媛県信用農業協同組合連合会並びに県内の農業協同組合(本店・支店)
- ※個人の場合は住民税や所得税の寄附金控除が、法人の場合は寄附金相当額が損金算入できます。(確定申告の際には振込用紙の本人控えと、本チラシを活用ください。)

お問合せ 愛媛県保健福祉部生きがい推進局 子育て支援課 〒790-8570 一番町4丁目4番地2
TEL 089-912-2413 FAX 089-912-2409 メールアドレス kosodate@pref.ehime.lg.jp



えひめ県ゆかりの元オリンピック選手が語る 2020年東京オリンピックを前に

昨年11月1日の「第46回愛媛県生活衛生推進大会」先がけて午前中には、生活衛生インバウンド対策事業「えひめ県ゆかりの元オリンピック選手が語る」シンポジウムがあった。会場となった「いよつ高島屋8階スカイドーム」には、松山市内の河原学園理美容科の生徒をはじめ、生活衛生業界内外より200人を超える受講者が集まった。基調

講演を、1972年ミュンヘンオリンピック金メダリストの田口信教さんが「と外国人選手たち」と題して行い、そのあとマラソンの土佐礼子さん、ビーチレーの佐伯美香さん、重量挙げの真鍋和人さんが加わり、コーディネーターを務めた。夫県生衛連合会会長によるパネルディスカッションが行われた。

大森 今日、愛媛県出身の元オリンピック選手で、現在も後進の育成で活躍されている4人のパネリストと一緒に、2020年のオリパラについてトークをしていきたいと思えます。では、自己紹介を兼ねて、オリンピック当時の思い出をお話ください。

真鍋 1984年のロサンゼルスオリンピックで銅メダルを取ることができました。その前のモスクワオリンピックは、日本選手は出られなくて、モントリオール以来の8年ぶりというところで注目されました。重量挙げで52kg級は、開会式が終わると即の試合だったので、開会式は休んで減量しました。重量挙げでは、検査が終わると2時間後に試合が始まる。私は5kgの減量が必要であったが、開会式のため、選手村のサウナが使用禁止だったので、選手村の外の民間のサウナで減量。開会式には出られなかったのが今も残念な思い出です。



1984年ロサンゼルスオリンピック重量挙げ52kg級銅メダル 真鍋 和人さん

クに出ましたが、アテネでは、宿舎は新しくなったもののノミがいて眠れなかった記憶があります。アテネは5位に入賞し、野口みずきが金メダルを取ったので、一緒に喜んでもらったが、メダルには届かなくて、日本に帰ってくると、空港には誰もいなくて、やはりメダル主義だなあと感じたですね。そしてもう1回と、北京を目指し、引退レースと思って走ったが、途中棄権に終わり、日本に帰ってくると、皆が優しくしてくれ、温かさに触れることができ、すべてが今の自分の経験になっています。



2004年アテネオリンピック陸上マラソン5位入賞 土佐 礼子さん

土佐 今は、三井住友海上陸上部のアドバイザーをしています。愛媛に住んで、子育てをしながら、全国を回っています。アテネオリンピックと、北京オリンピック

佐伯 松山東雲女子大学の6人制バレーボールのコーチに招いていただき、6年前にビーチバレー部を結成し、インドアバレーの指導などを行っています。愛媛では、ビーチバレーの環境が整っているのが、ビーチバレーのクラブも始めています。3度のオリンピックに出ましたが、1996年のアトランタでは、6人制で出場し、予選敗退したものの、オリンピックはすごいなと感じました。もう二度出たいと思いましたが、ビーチバ



レーが正式種目になったので転向した。実際にやってみると、全く違う種目でしたが、運よくビーチバレーの環境ができたので、シドニーオリンピックには、世界ランク6位で出場し、4位入賞でき、帰ってくると、ビーチバレーの佐伯と言われ、多くの人に知ってもらうことができました。その後、引退をして子供を出産しましたが、メダルに届かなかった悔しさで、現役に復帰、その6年後

た自分、ホームラ、で、お互にお客を、佐伯、ていま、べたく、ロッパ、出てき、ものを、真鍋、

生活衛生業インバウンド事業 基調講演

オリンピックと外国人

1972年ミュンヘンオリンピック・100m平泳ぎ金メダリスト
学校法人 医療創成大学 副学長 田口 信教さん



今日は何かお役に立てるのだろうかということで、やってきました。「オリンピックと外国選手」というテーマですが、海外に行ってみると、日本との違いだけでなく、日本がこれでいいのかともよくあります。私が、金メダルを取れたポイントは、カンニングをしたことです。世界一の技をまねたことです。そのため、東京オリンピックの映画を何度も見たり、プールの中に鏡を置いたりして、研究しましたが、テクニックはまず最初は盗むものです。鹿屋体育大学で、私はオリンピック選手を育てましたが、水泳は抵抗のない姿勢で泳ぐこと、高所トレーニングなどの繰り返しの練習が必要です。そのためには、今日することを目に付くところに書いて貼っておくこと、そして元気が出る音楽と部屋を明るくすることが必要です。一番いいことは、成功し、金メダルを取ったら、逢ってみたい有名人に会えることをイメージして頑張るのも一つの方法です。

私は、世界中から招待されましたが、食べ物の色・形が国や人種によって違います。フランスのワイン等は、100以上もあるかも。でも、私は日本の焼酎が一番美味しいと思っています。私は、昨日まで、ベトナムにいて、その前は、セネガルとダカールにいましたが、今は、看板でもメニューでも、外国語に携帯電話をかざすと読めちゃうんですね。ハイテクの時代になっているのです。お菓子やお茶にまでQRコードが付いていて、効能がわかるようになっているのです。言葉の障害は、もうすぐなくなってくるのではないのでしょうか。言葉の障害については、外国人も大した英語はしゃべっていません。ただ、親しくなると、我々東洋系の人同士で集まってくるようになるものです。私が金メダルを取ったときには、「よくやった」といって、東洋系の人に、神輿のように担がれて長い間プールの周りを回っていました。私は最近大学で国際交流をしているが、あっと驚く体験がある。オリンピックの場合、世界中から人が来るので、QRコードは、万国共通であり、うまく活用すればよい。焼酎やお菓子なども、外国人にはわかってもらえないので、QRコードをつけるべきである。トイレについては、中国もきれいになった。それと、海外のトイレは有料もありますが、日本のトイレが無料なので、この良さをも知ってもらいたい。どのようにすれば金メダリストが育つかというと、人間をスーパーマンにする道具があればよい。私のところでは、高度8000mの環境で泳げる、特殊環境実験室を作ったが、すぐに体が順応して、泳ぎも改善でき、いろいろなデータを取りながらトレーニングができる。これからは、無重力ではなく、加重力の装置をぜひ作りたい。加重力でくるくる回すと、足に血液が行くので、逆に脳に血液を上げるため、心臓がパワーアップする。息を止めるにも、私は4、5分ですが、世界には、22分も止めることができる人もいます。訓練次第で、すぐれた能力を身につけることができる。心臓のポンピング能力を3%上げるだけで、日本のランナーは世界新が出せるように思う。スポーツには、論理的サイエンスが必要であるとともに、結果を出すためには、運も必要である。そして、運をつけるには、神様が喜んで応援したくなる人間になることである。お年寄りに席を譲るような気持が、おもてなしに繋がり、良いことができる。パラリンピックも大きく変わるだろう。現在は、素晴らしいサイボーグの時代になっている。インプラントでも、体のいろいろな箇所に入れられるなど、医療も進化している。2020年には、大変面白いオリンピックが来る。鑑賞のコツは、ビデオに録画して、止めたり、スローにしたりしながら、選手の色々細かい仕草などを見付けてほしいと思っています。ぜひ、楽しんでください。

田口 海外ではお客を自分の家に招くことが多く、ま

寮であ、め、南、当時の、でした、は米が、の人な、み物な、がある、大森、れをし、トリフ、入れる、などが、てなし、真鍋、例え、か、お、お、く、た、な、の、イ、ト、に、も、良、く、術、も、織、績、ピ、ック、で、注、目、と、

